

令和 7 年度 第 2 回教務主任研究部研修会

今年度も浜松市内小中学校の主幹教諭・教務主任が集まり、充実した夏季研修会となりました。2 学期以降の貴重な示唆を得る研修となりました。

◇日時：8 月 5 日（火） 9：00～11：55

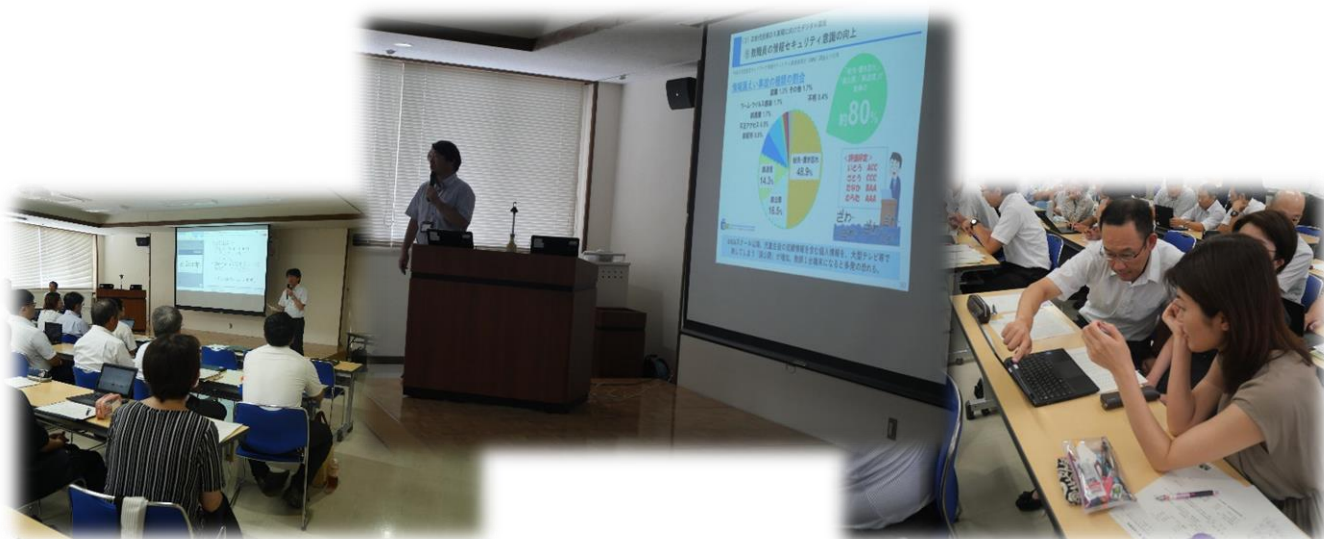
◇会場：教育センター

◇内容

1 ワークショップ

テーマ：「浜松市の校務の DX 化、業務改善」

講 師：杉山 宗伯 指導主事（浜松市教育委員会 教育総務課）



次世代校務 DX に関する国の動向をもとに、浜松市の DX 化の今後の見通しや、情報セキュリティ意識向上の必要性を学ぶことができました。また、ワークショップを通して、業務改善について参加者全員で考えました。

教育 DX 化への環境整備は未だ整っておらず、課題もあります。このような過渡期であるからこそ、主幹教諭・教務主任として先を見据え、何ができるか考え、意識を高めることが大切だと気付くことのできる研修となりました。

2 研修

テーマ：「適正な教職員配置と優れた教職員の確保について」

講 師：河合 通恵 指導主事（浜松市教育委員会 教育職員課）



研修では、適正な教員配置のための学級編制の管理について学びました。児童生徒数が「1」変わること、学級数や配置される教員数も「1」変わることから「1の重み」を意識し、細心の注意をもって、学級編制表を作成する必要があることを認識する研修となりました。

研修会を開催するにあたり、講師の先生方をはじめ、顧問校長である芳川小の結城知則先生、細江中の遠藤健司先生に御指導をいただきました。また、運営委員の皆様には、早朝より準備や駐車場係をしていただきました。誠にありがとうございました。

部 長 和地小 野中 信彰

副部長 湖東中 西條 秀俊